



社会福祉士ができる 災害支援活動

昨年は、大阪北部地震、7月豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震など、災害による多くの被害が発生し、現在もなお各地で被災者支援活動が展開されています。日本社会福祉士会においては、岡山県倉敷市・愛媛県大洲市宇和島市の活動について全国から支援者を募集、災害ボランティアセンター運営支援や包括支援センター後方支援が行われました。大阪社会福祉士会では、災害弱者や要配慮者のニーズ把握を目的に実施された茨木市被害実態調査に協力しました。また現在大阪府では、DWAT(災害派遣福祉チーム)の立ち上げに向け準備が進められています。本研修では、実際に行われた支援活動、社会福祉士に期待される役割などについて理解を深めたいと思います。支援活動を知りたい方、関心がある方は、ぜひご出席ください。

日時

令和元年11月9日(土) 13:45~17:00
受付開始13:30~

場所

千里朝日阪急ビル 14階 第2会議室
(大阪府豊中市新千里東町1丁目5番3号 裏面地図参照)

内容

① 講演「平成30年7月豪雨と
地域支え合いセンターの取組み」

広島県坂町地域支え合いセンター
センター長 木下健一氏(社会福祉士)



② パネルディスカッション

「災害時に社会福祉士ができること～支援活動の経験から～」

<コーディネーター>

桃山学院大学社会学部社会福祉学科教授 川井太加子氏

<パネリスト>

川原千鶴子氏(豊能支部会員、宮城県石巻市の経験から)

山口 義之氏(豊能支部会員、広島県坂町の経験から)

澤村さおり氏(豊能支部会員、熊本県西原村・岡山県倉敷市の経験から)

定員60名

参加費
無料

申込み

裏面申込書に記入のうえ、FAXにて大阪社会福祉士会豊能
支部事務局まで 令和元年10月31日締切
FAX 06-6155-4122

宛先：大阪社会福祉士会 豊能支部事務局（担当えのきうち）

FAX06-6155-4122

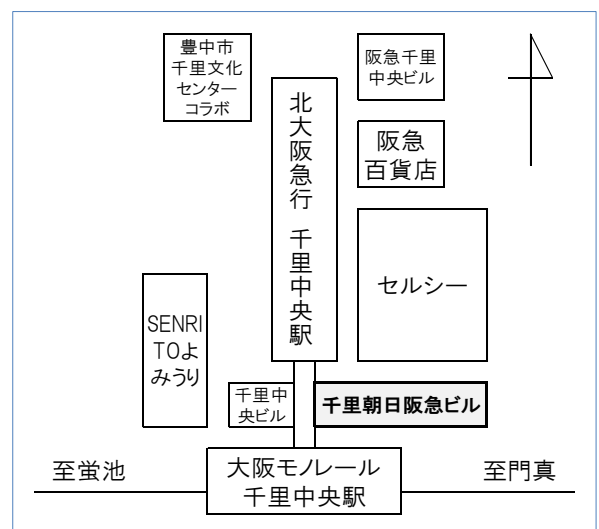
大阪社会福祉士会 豊能支部研修会 「社会福祉士ができる災害支援活動」申込書

必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込みください。令和元年10月31日締切
定員に達した時点で締め切ります

ふりがな ご氏名	
ご住所	
電話番号	
メールアドレス	
所属（○を）	会員・会員外社会福祉士・行政関係・一般
所属団体名など	
当日聞いてみたいこと などありましたら、 ご自由にご記入下さい	

地域支え合いセンターとは、、、

生活支援相談員による被災者への総合的な支援（被災者の見守り、日常生活上の相談、生活支援、地域交流などコミュニティづくりの支援）を行い、被災世帯の早期の生活再建を実現するための支援を行っています。



大阪モノレール千里中央駅直結
北大阪急行千里中央駅南改札より徒歩3分